

北九州地区労連

発行：北九州地区労働組合総連合（〒802-0071 北九州市小倉北区黄金町1-4-9 山本ビル207号） TEL 921-0747
ホームページアドレス http://www.geocities.jp/k_roren/ Eメールアドレス k_roren@ybb.ne.jp FAX 921-0284

春闘一日総行動

駅頭早朝宣伝はじめ 市役所要請

北九州商工会議所要請 九州電力要請に

北九州春闘共闘連絡会は2月27日（水）に北九州地域一円において2013年春闘のたたかいを前進させるための、一日総行動を展開しました。

早朝7時から黒崎駅・7時15分から、西小倉・門司・戸畑の各駅で、春闘ピラ・ティッシュを配布し、出勤途中の市民に「賃金引き上げでデフレ不況脱却を！」「労働条件の改善・雇用の安定」「声をあげよう！職場・地域・政治を変えよう」と訴えました。



市役所への要請行動

早朝宣伝終了後、9時15分から北九州市職労本庁支部会議室において、意思統一集会を開き、当日の行動予定を確認しました。

北九州市に対する要請

10時から11時までの1時間、市庁舎8階の82号会議室で行われ、行政側は、雇用開発室次長と労政企画係長が対応しました。最初に、道下事務局長が2013年春闘にあたっての「全労連統一要請書」に基づいて、公務員賃金の一方的な引下げ中止、最低賃金1000円以上に、など、9項目にわたる要請しました。次に、福建労北九州支部から新屋敷書記長が、2012年5月から制度実施となった、「住宅リフォーム△助成制度」の現段階での

問題点（制度利用の制限・申請の困難さ）を指摘したうえで、「住宅改修なら何にでも使える制度に」など3項目の要請をしました。また同じ福建労の村上さんは

市内で横行している、公共事業における下請け業者の現状（口約束・指値発注・契約書ができる前の工事着工）などを指摘し、北九州市が「公契約条例」を制定し、「公共事業などに従事する労働者には適正な労働環境と賃金労働条件を確保すること」など7項目の要請をしました。最後に、建交労、入江委員長は、失業者の雇用場の確保する、「公的事業制度の確立」、「緊急雇用創出事業」の

継続など、4項目の要請をしました。

北九州商工会議所に対する要請
11時30分から、北九州商工会議所を訪問し、全労連統一要請書や国会における首相、財務大臣の最近の賃上げ推進論などの話題について懇談し、「労働者の雇用拡大」「労働法規遵守の指導」など8項目にわたる要請しました。

北九州市議会に対しては、年金者組合北九州協議会が江口議長を先頭に、日本共産党市議団を紹介議員として、年金支給額の2・5%削減反対、年金課税見直し反対など、5項目にわたる請願書を提出しました。

原発の即時廃炉・再生可能な自然エネルギー政策への転換、電気料値上げ申請撤回 で九州電力へ要請

要請団は、JMU北九協議会・地域ユニオン・地区労連の5名、九州電力から広報室の3名が対応しました。

原発の即時廃炉・再生可能な自然エネルギー政策への転換、電気料値上げ申請撤回をもとめる要請書を提出後、「原発は、人間と共存できないこと」、「核燃料廃棄物を安全に管理する技術や無毒化する手段を人類がもっていないこと」、「国が定めている原子炉立地審査指針を示して、

原発周囲にひとが住んではいけないことが法律で決まっている等原子炉の危険性」を指摘し、即時原発廃炉に向けた対応を進めよと迫りました。

九電からは、「原発事故を起こさない安全管理の構築と電力提供の効率性から原発依存の必要性」が述べられました。

要請項目に対して文書で回答をするように九電側に伝え、要請行動を終えました。

雨上がり

2013年も3月に入り、ポカポカ陽気の今日この頃です。

花粉症について少し調べてみました。花粉症の原因は、もちろん、花粉です。自分が本当に花粉症なのかを知る上でも、花粉の飛散時期を知ることが重要です。場所によって飛散時期は違いますが、代表的な時期を示していますので、参考にしてみてください。

花粉症で最も多い「スギ花粉症」は2月頃から飛散が始まります。

春の花粉症は主に樹木の花粉の飛散時期です。花粉症を発症する人が最も多いのもこの季節です。

スギ（2月から4月北海道を除く全国）ヒノキ（3月から5月関東以南）ネズ（4月から5月北海道を除く全国）

夏の花粉症は主にイネ科の花粉の飛散時期です。ちよっと他の人より遅く花粉症になる人は、これらの花粉が原因かも知れません。カモガヤ、オオアサガエリ、ハルガヤなど（4月から7月全国）

秋の花粉症は主にキク科の花粉の飛散時期です。少し肌寒くなってくる時期ですが、風邪と勘違いせず予防する必要があります。

ヨモギ（8月から9月全国）ブタクサ（9月から10月全国）カナムグラ（8月から10月全国）こうしてみると、花粉はほぼ一年中飛んでいることが分かります。冬しか花粉症から解放されないと悩む人がいるのはこのためです。予防としては、目の症状ならゴーグルや洗眼、鼻の症状ならマスク、食事時はお茶の活用などで、また、ヨーグルトの乳酸菌が免疫機能を正常に保ってくれる働きをするので、花粉症の症状を緩和するのに力を発揮するそうです。花粉の種類や、予防法など参考にしてみてください！